

大阪・関西万博における 三重県の取組について

2025年4月

1 大阪・関西万博とは

大阪・関西万博の概要

名称：2025年日本国際博覧会（略称：大阪・関西万博）

テーマ：いのち輝く未来社会のデザイン

コンセプト：未来社会の実験場

会場：夢洲（大阪市臨海部）

開催期間：2025（令和7）年4月13日（日）～10月13日（月・祝）

開場時間：9：00～22：00

想定来場者数：2,820万人（うちインバウンド350万人）



©Expo 2025

大阪・関西万博
公式キャラクター
ミャクミャク



提供：2025年日本国際博覧会協会

会場図

・160以上の国・地域・国際期間、13の民間パビリオン、日本館、大阪ヘルスケアパビリオン、関西パビリオンなどが出展。



提供：2025年日本国際博覧会協会

2 三重県の取組

三重県ブース展示基本設計

概要

○テーマ

日本のこころの原点

～美し国みえへとつづく時を超えた物語～

○コンセプト

【日本のこころの原点】をテーマに三重県の原点に触れる展示構成をベースに来場者が能動的に展示に触れ、記憶に残る展示を狙います。

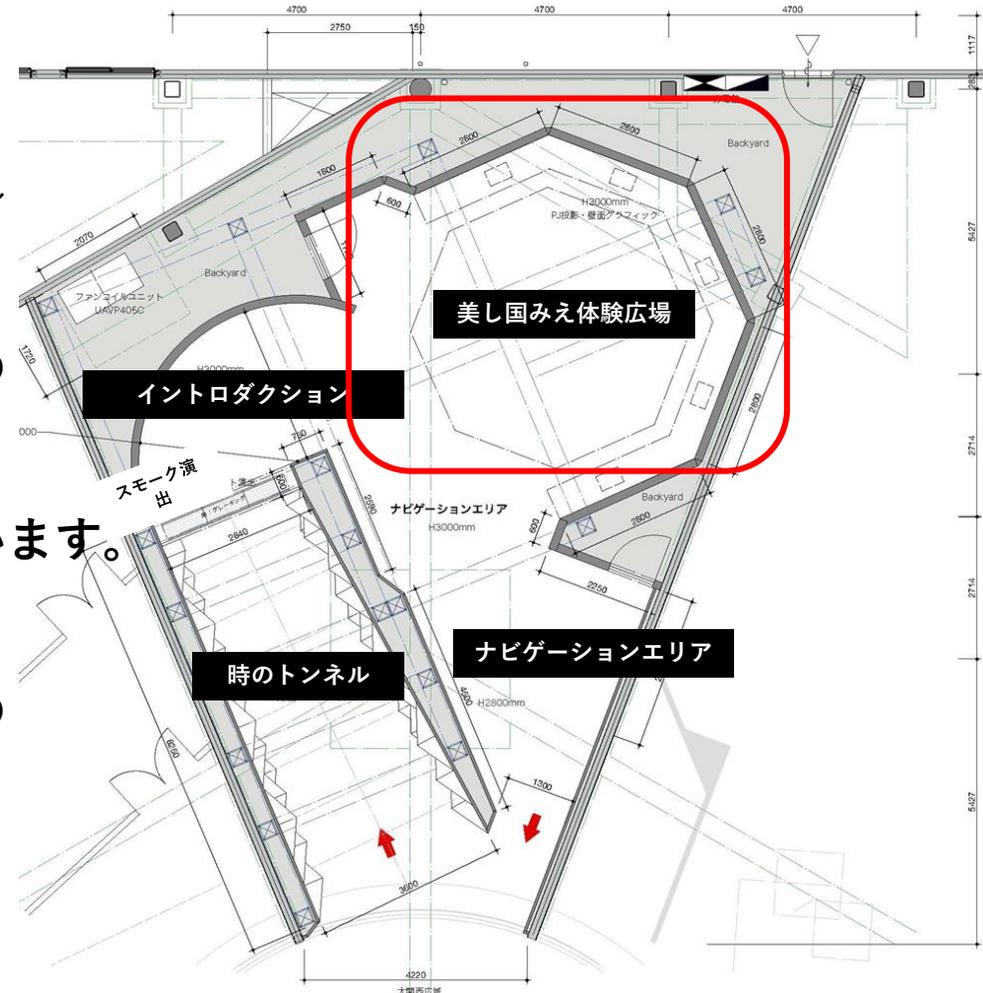
○目的

万博は三重の魅力を国内外に発信する絶好の機会であり、三重県の魅力を知ってもらい、実際に来県してもらうことを目的とします。

○面積

160m²

平面図



三重県ブースの概要

テーマ：日本のこころの原点 ～美し国みえへとつづく時を超えた物語～

1. 出会う

2. 知る

3. 旅立つ

4. 三重県で

こころの原点へ

時のトンネル

日本のこころの原点・三重に流れる時を超えた物語を辿り、その魅力あふれる世界へと想像を広げる時空の旅空間

美し国みえへ

美し国みえ体験広場

三重県の多彩な魅力を知る・触れる

大阪・関西万博から
三重県へ

ナビゲーションエリア

魅力あふれる三重へと旅立つ

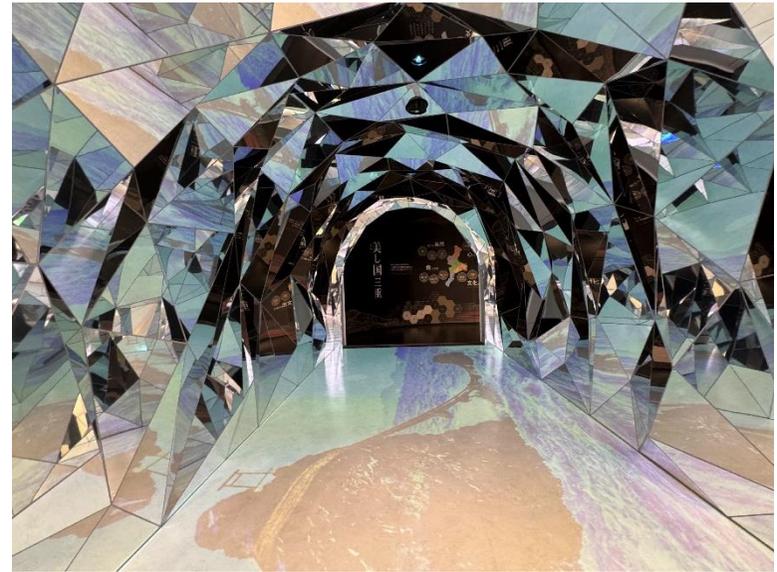
三重県で
魅力を体感



三重県ブース各エリア写真



関西パビリオン外観



時のトンネル



美し国みえ体験広場



ナビゲーションエリア

三重県ブースアテンダントユニフォーム

三重県ブースの中で受付・案内などを行うアテンダントのユニフォームについて、インバウンドにも人気の高い「**忍者**」をコンセプトとしたデザインに決定しました。

基本



夏季



【ユニフォームの特徴など】

- ワンポイントとして左胸に「美し国三重」ロゴマーク及びロゴタイプ、背面にもロゴタイプをデザイン
- 三重県ブースにおいて受付・案内を実施するアテンダント19人が会期中着用

三重県ブース期間限定展示スケジュール

美し国みえ体験広場では、6つの特集テーマに沿って期間限定で特別な展示を実施。

特集テーマ	期間限定展示内容	日程
熊野古道	イマーシブ熊野古道	5/10～5/28
常若	内宮正殿鯉木	5/29～6/18
歴史・文化	宝刀 村正	7/1～7/23
自然	自由の鐘	7/24～8/16
産業	三重の伝統産業	8/25～9/25
食	海女漁と三重の食	9/28～10/13

※大阪・関西万博開催期間：令和7年4月13日（日）～10月13日（月・祝）

（期間限定展示日は通常展示に加え特別展示を実施）

テーマ「熊野古道」 イマーシブ熊野古道

会期中、6つの特集テーマを設定
「美し国みえ体験広場」にて、
特集テーマにちなんだ期間限定展示を実施

熊野古道

常若

歴史・文化

自然

産業

食



イマーシブ熊野古道
～二大聖地を結ぶ絶景の道を歩く～

5面のスクリーンに、熊野古道を歩いているような映像を投影するとともに、音や香り、巡礼衣装を使って没入感を高め、あたかも現地にいるかのような体験を提供します。



テーマ「常若」 内宮正殿鯉木

- ・会期中、6つの特集テーマを設定
- ・「美し国みえ体験広場」にて、特集テーマにちなんだ期間限定展示を実施

熊野古道

常若

歴史・文化

自然

産業

食

常若



ないくしょうでんかつおぎ

「内宮正殿鯉木」

(神宮司庁所有)

第62回神宮式年遷宮（平成25年）により新しく作り替えられるまで、実際に皇大神宮（内宮）御正殿の萱葺屋根の上に20年間配置されていた「鯉木」（かつおぎ）です。

「鯉木」・・・神社建築などで棟の上に並べられている木材のこと。内宮御正殿の鯉木は合計10本

テーマ「歴史・文化」 宝刀 村正

- ・会期中、6つの特集テーマを設定
- ・「美し国みえ体験広場」にて、特集テーマにちなんだ期間限定展示を実施

熊野古道

常若

歴史・文化

自然

産業

食



ほうとう むらまさ
宝刀「村正」
(桑名宗社所有)

「村正」は、室町時代から江戸時代中期まで、代々日本刀を作り続けた刀工と、その作品を呼ぶ名前です。その切れ味の鋭さで実戦刀として武士たちに愛されるとともに、刃の美しさから美術品としても高い評価を受けています。

テーマ「自然」 自由の鐘

- ・会期中、6つの特集テーマを設定
- ・「美し国みえ体験広場」にて、特集テーマにちなんだ期間限定展示を実施

熊野古道

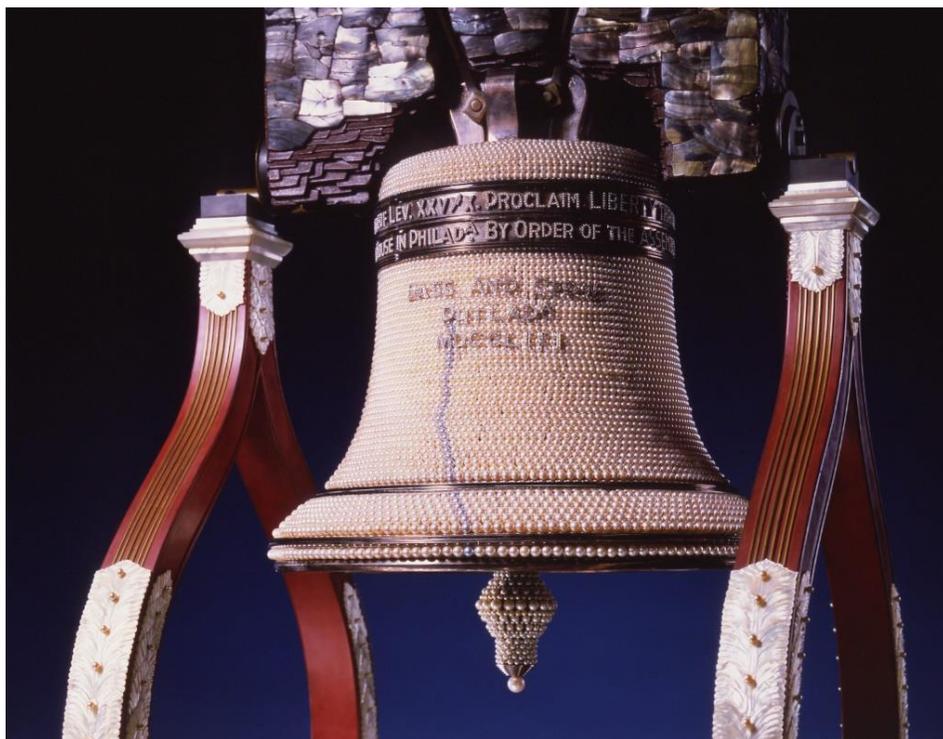
常若

歴史・文化

自然

産業

食



真珠作品「自由の鐘」

(ミキモト真珠島所有)

昭和14年（1939年）のニューヨーク万国博覧会に出展された。真珠12,250個、ダイヤモンド366個を用い、「100万ドルの鐘」と言われました。

アメリカ独立宣言時に打ち鳴らされた鐘を模して作成され、その鐘の「ひび割れ部分」も、実物と同じように青真珠で表現されています。

大阪・関西万博 三重県ブース 期間限定展示について

テーマ「産業」「食」

産業

三重の伝統産業

三重県が世界に誇る県内の様々な伝統工芸品を一望できるような形式での展示を実施します。

背面のパネルでは現在の三重を代表する産業やこれからの未来社会を担う三重のスタートアップ企業など、様々な産業をPRする映像を投影します。

展示イメージ



展示例の一例(国指定伝統的工芸品)



熊野古道

常若

歴史・文化

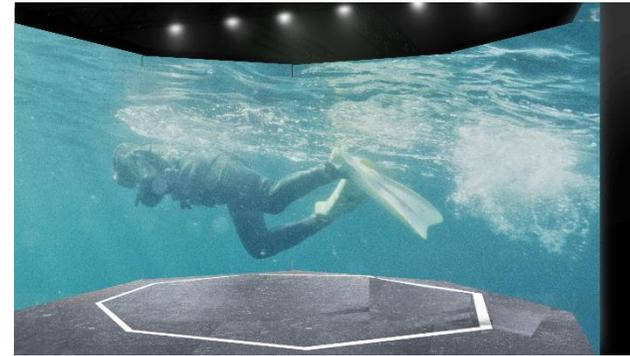
自然

産業

食

食

海女文化と三重の食



海女映像イメージ



5面のスクリーンで海女漁の臨場感ある映像を投影し、漁の様子を間近で体感いただくとともに、現役の海女をブースに招き、漁の様子や実際のくらしを伝える機会を設けます。

さらに、映像で三重を代表する食材（画像は一例）を紹介し、食の宝庫「みえ」をPRします。



桑名のはまぐり



松阪牛



南紀みかん

大阪・関西万博における催事について

三重県ブースによる情報発信に加えて、
会場内で期間限定で催事を実施し、三重県の魅力を発信

万博会場内の2か所において三重県の魅力を発信する催事を実施

①自治体参加催事

会場：EXPOアリーナ「Matsuri」

【催事名】

～三重のおまつり大集合！～
MIEフェスティバル in EXPO

②関西パビリオン多目的エリア催事

会場：関西パビリオン多目的エリア

【催事名】

美し国彩り三重バザール



大阪・関西万博における催事について①

～三重のおまつり大集合！～ MIE フェスティバル in EXPO

「祭り」をテーマに、県を代表する祭りの実演・展示を行うとともに、市町や関係団体、県内事業者がブースを出展して三重の魅力をPR。

○日時：令和7年9月22日（月）10時から18時まで（予定）

○会場：EXPOアリーナ「Matsuri」



◇出展祭事等

出展祭事等	所在地
石取祭	桑名市
四日市祭	四日市市
関の山車	亀山市
津まつり	津市
上野天神祭	伊賀市
勝手神社の神事踊	伊賀市
お木曳車	伊勢市
安乗の人形芝居	志摩市
尾鷲ヤーヤ祭り	尾鷲市
きほく燈籠祭	紀北町

大阪・関西万博における催事について②

うまし いろいろ 美しく国彩り三重バザール

○概要

三重県ブースに隣接する関西パビリオン多目的エリアにおいて、県内各地の食文化体験や県産品販売、観光PR等を連携したイベントを実施します。

○開催時期：令和7年6月30日（月）～7月6日（日）
令和7年9月2日（火）～9月8日（月）

○会場概要：関西パビリオン併設、延べ面積約140㎡



(イベントイメージ)

校外学習支援

【概要】

次代を担う子どもたちが万博会場でSDGsや世界の文化等を学ぶ校外学習等を支援します。

子どもたちには、三重県ブースで、改めて三重県の自然や歴史文化、各地域の魅力に触れてもらいます。

- 対象: 県内小中高
- 支援内容: 万博入場チケット代全額補助
(小中 1,000円、高 2,400円)

全学校への意向調査の結果(1月末現在)から

625校中82校(来場予定71校、行先として検討中11校)の生徒、学生18,879人に対し、万博入場チケットの支援を行います。



期間限定情報発信拠点「三重テラスin大阪」の設置

万博を契機に国内外の旅行者や関西圏居住者が大阪に集まる好機をとらえ、万博会期中、**大阪府内6箇所**において**期間限定の情報発信拠点「三重テラスin 大阪」**を設置し、**県産品販売や食体験、観光情報の提供**など、三重県全体の認知度向上や県産品の販路拡大、観光誘客につなげる集中的なプロモーションを実施します。



R6実施のようす



■ターゲットおよびプロモーションの方向性

関西圏居住者：目新しい県産品や観光情報を訴求し再訪を促す

国内旅行者やインバウンド：有名な県産品や観光情報を訴求し認知度を高める

KITTE大阪 (JR大阪駅直通的商業施設)

8月15日(金)～17日(日)

関西圏居住者

アルデ新大阪 (新大阪駅改札外の催事スペース)

8月21日(木)～31日(日)

国内旅行者

インバウンド

関西国際空港 第1ターミナル1階 PRブース

9月1日(月)～3日(水)

インバウンド

ブース
出展

なんばウォーク (近鉄大阪難波駅直通的地下商店街)

9月3日(水)～15日(月・祝)

関西圏居住者

国内旅行者

インバウンド

「～三重のおまつり大集合！～
MIE フェスティバル in EXPO」PRブース

9月22日(月)

関西圏居住者

国内旅行者

インバウンド

ブース
出展

阪急梅田2階中央催事店 (阪急大阪梅田駅改札内)

10月1日(水)～7日(火)※調整中

関西圏居住者

大阪・関西万博を契機とした「企画切符」

近鉄 きっぷ 伊勢神宮参拝デジタルきっぷ

利用期間

令和7年4月13日～10月15日
(有効期間3日)

販売価格

大人 5,000円 子ども 2,500円

フリー区間

松阪、伊勢市、鳥羽、賢島など

三重交通バス 伊勢・二見・朝熊
エリア指定区間 乗り放題

パールシャトルの片道1回乗車券

関西エリア

大阪難波、京都、生駒など

名古屋

近鉄名古屋

ICOCA
でGO

お茶と忍びの里まるごと満喫パス

利用期間

令和7年4月1日～10月31日
(有効期間1日)

販売価格

4,000円 (※子どもの設定なし)

関西エリア
大阪、京都、
奈良、滋賀など

フリー
周遊

三重県
伊賀市、亀山市
(関駅まで)

- ・伊賀流忍者博物館 入館券(手裏剣打ち体験付)
- ・伊賀鉄道(伊賀上野～上野市)1往復券
- ・道の駅お茶の京都みなみやましろ村のお買い物券
- ・信楽高原鐵道(貴生川～信楽)1往復券

(三重県ブース、催事、校外学習に関すること)
雇用経済部 大阪・関西万博推進プロジェクトチーム
Tel:059-224-3337
Fax: 059-224-3024
E-mail:expo@pref.mie.lg.jp
HP:<https://www.pref.mie.lg.jp/common/05/ci400016263.htm>



(期間限定情報発信拠点「三重テラスin大阪」に関すること)
雇用経済部 県産品振興課
Tel:059-224-2386
Fax: 059-224-3024
E-mail:eigy@pref.mie.lg.jp

(企画切符に関すること)
観光部 観光誘客推進課
Tel:059-224-2802
Fax: 059-224-2801
E-mail:kankoyu@pref.mie.lg.jp